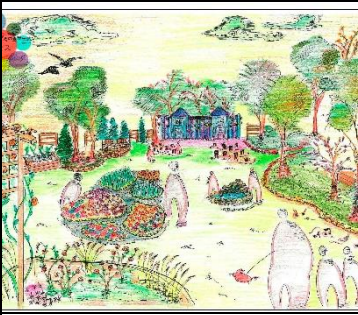



第31回「緑の環境プラン大賞」の受賞団体決定



第一生命保険株式会社(社長:稲垣精二)が出捐した一般財団法人第一生命財団(理事長:斎藤勝利)は、この度、第31回「緑の環境プラン大賞」の受賞団体を決定しました。

全国から、シンボル・ガーデン部門11点、ポケット・ガーデン部門22点、計33点の応募があり、2020年9月17日の審査会において次の作品の受賞を決定しました。

◎国土交通大臣賞 [2点]

| 部門 | 作品名/場所 | 受賞者名 | 概要 | |
|-----------|----------------------------|-------------------|--|---|
| シンボル・ガーデン | 笑顔はぐくむころの森ガーデン (宮城県石巻市) | 特定非営利活動法人 ころの森 | 国営石巻南浜復興祈念公園の市民活動拠点のシンボルとして、「復興の思いとともに、笑顔はぐくむ」空間を創出する。種から育てた40種の木々と、8つの花を中心に、地域固有の森の姿を復活させる。多世代の笑顔をはぐくみ、みんなのころの交流ができる森のガーデンを目指す。 |  |
| ポケット・ガーデン | 芝のはらっぱ (東京都港区) | 芝のはらっぱ 実行委員会 | 住民の憩いと交流の場として、日除け棚や屋根付きデッキ等を作り、地域住民参加型でのシンボルツリー植樹、植栽やコミュニティ菜園づくり等を行う。また、まち歩きによる地域の園芸文化や歴史の再発見、地域住民が自宅で育てた植木鉢を持ち寄る「まちの庭」企画等を行う。 |  |

◎緑化大賞 [2点]

| 部門 | 作品名/場所 | 受賞者名 | 概要 | |
|-----------|---------------------------------------|--------------------|--|---|
| シンボル・ガーデン | 農家の庭に学ぶ「持続可能な都市ガーデン」 (京都府亀岡市) | 株式会社 ユニマツリック | 地元農家の庭の植物や不要な石材を利用してローメンテナンスな都市環境を形成し、みどりの文化を感じることでできる拠点を亀岡駅前に創造する。地域住民や学生のボランティアで行うメンテナンス活動を通じ、地域づくりにも取り組む。 |  |
| シンボル・ガーデン | みどりのゆりかご～豊福の生き物と子供たちを育む庭～ (熊本県宇城市) | 豊福地域・ 農の未来創造協議会 | 熊本地震の復旧が進む一方、子どもたちの遊び場や生物たちの住処が失われつつある。そこで、未活用地を里山のような「循環型の庭」に再生し、幅広い世代の人たちが手で触れ、関わり合いながら生物を保全し、子どもたちの遊びと学びの機会を創出する。 |  |

◎コミュニティ大賞 [9点]

| 部門 | 作品名/場所 | 受賞者名 | 概要 | |
|-----------|---|--|--|---|
| ポケット・ガーデン | 地域の遊び場 ・憩いの場 かけはしパノラマ 屋上ガーデン (北海道帯広市) | 社会医療法人北斗 十勝自立支援センター 介護老人保健施設 かけはし | 施設のある一帯を「北斗福祉村」と名付け、「新たなコミュニティの創出」「地域共生」をテーマとして取り組んでいる。本プランは周囲を広く見渡せる当施設の屋上を緑あふれる場所とすることで「多世代交流の促進」、「地域における憩いの場、楽しみの場の創出」、「地域への愛着につながる場の創出」等につなげることを目的としている。 |  |
| ポケット・ガーデン | うわのまち つどいのつづ じガーデン (栃木県鹿沼市) | 有限会社 ウイステリア エステート | 往時は「さつき盆栽」の生産地として県内外から盆栽愛好家を集めたが、現在は休耕地となり、一部は所有者が趣味の園芸を楽しむ小さな庭になっている。気軽に立ち寄り緑を楽しめる設えにはなっていない庭を、地域に開かれ、地域とともにつくる「つどいのつづじガーデン」として改修する。 |  |
| ポケット・ガーデン | 米山南町会 花いっぱい活動 (栃木県佐野市) | 佐野市 米山南町会 | 町内の中央に位置する公園に花壇を作り、1年中花のある公園にしていく。花が咲き誇る公園があることで地域が明るくなり、公園で遊ぶ子ども達、ウォーキングや犬の散歩に訪れる人々やグランドゴルフを楽しむ高齢者に憩いの環境を提供する。 |  |
| ポケット・ガーデン | 花園公園 レイズドベッド プロジェクト (千葉県千葉市) | NPO法人 緑のきずな プロジェクト | 本来、公園の花壇の草花は持ち帰ることができないが、このレイズドベッドは、市民が草花に触れ、香りを感じて、気になったら持ち帰っても良いレイズドベッドとなっている。園芸療法も取り入れ、子供の健全育成、高齢者の健康寿命を伸ばす取り組み、地域のコミュニティ作りを目指す。 |  <p>今まで作ったレイズドベッドを基に、市立稲毛区立稲毛中学校の生徒達にデザインしてもらい 絵や写真を貼る予定です</p> |
| ポケット・ガーデン | オーガニック ・エディブル ・コミュニティ ガーデン多摩 (東京都多摩市) | 恵泉女学園大学 人間社会学部 社会園芸学科 | 高齢者の外出機会、住民同士が つながる機会を創出するためにコ ミュニティガーデンを設置する。食 べられる多種多様な植物も植栽 し、オーガニック栽培を行う。ま た、レイズドベッドを導入するこ とで、車いすの人も、その他の住 民も作業や植物に触れることを容 易にする。 |  |

| 部門 | 作品名/場所 | 受賞者名 | 概要 | |
|-----------|--|--------------------------------------|---|---|
| ポケット・ガーデン | まち・里・ひとが繋がる♪ 梅檀野コミュニティガーデン (富山県砺波市) | せんだんの 梅檀野 自治振興会 | 地区の少子化により今春惜しまれながら閉園になった梅檀野幼稚園は、来春から地域内外の人たちが集う新しい地域コミュニティの形『(仮称)シェアせんだんの』として再スタートする。身近な自然と触れ合い、食育、環境教育の場となる野外コミュニティセンターを目指す。 |  |
| ポケット・ガーデン | 地域に拓けた「屋根緑化」と「空中アート」で共生環境へ！ (長野県北佐久郡) | 株式会社 チャレンジド ジャパン | 緑化プロジェクトの予定地は、知的障がい者の自立支援を目的とした施設「ラッタラツタル」。同施設では入所者が支援者とともにデザイン制作から商品化まで行っている。本プロジェクトを実現することで地域に拓けた相互理解の場所になることを目的とする。 |  |
| ポケット・ガーデン | 数世代の人々が憩う中で子供を育てる聖隷の森づくり (静岡県浜松市) | 聖隷クリストファー 大学附属 クリストファー こども園 | 多様な福祉施設、幼保小中高大の教育機関や医療施設に囲まれ、その関係者や地域住民が自由に自然を満喫できる緑豊かな環境を整備する。訪れる数世代の人たちと子供たちが森の中で交流し、自然の変化の中で、子供たちは五感を磨き、自然への対応力を育み、生きる力を身に付けることを目的としている。 |  |
| ポケット・ガーデン | はっしんりよく 僕たちの発信緑！ ～郵便局から緑の風をお届けします～ (京都府南丹市) | 京都府立 農芸高等学校 | 本校は生徒が積極的に地域の課題に取り組むことで、地域社会に貢献することを目指している。本プランは、生徒が学んだ造園に関する専門的な知識・技術を駆使し、市民が集い憩うコミュニティガーデンにおいて快適な緑化空間を作り、緑化推進の場として提供し、生徒の日頃の学習成果の発表と地域貢献の場とするものである。 |  |

第31回 緑の環境プラン大賞 の概要

■目的

全国から緑化プランを公募し、優れたプランを表彰するとともにその実現のために緑化工事助成を行うことで、緑豊かな環境の形成を図り、生活の質の向上やコミュニティの醸成等につなげるものです。

■募集の対象

| | | |
|-------------|-------|---|
| シンボル・ガーデン部門 | 全国を対象 | 地域のシンボリックな緑地として、緑のもつヒートアイランド緩和効果、生物多様性保全効果等を取り入れることにより、人と自然が共生する都市環境の形成、および地域コミュニティの活性化に寄与するアイデアを盛り込んだ緑地のプランを募集します。 |
| ポケット・ガーデン部門 | 全国を対象 | 日常的花や緑の活動を通して、地域コミュニティの活性化や、保育園・幼稚園、学校、福祉施設等での情操教育、身近な環境の改善等に寄与するアイデアを盛り込んだ花や緑のプランを募集します。 |

■表彰

●シンボル・ガーデン部門

| | | |
|---------|------|----------------------|
| 国土交通大臣賞 | 1点以内 | 副賞800万円以内（工事に対する助成金） |
| 緑化大賞 | 2点程度 | 副賞800万円以内（工事に対する助成金） |

●ポケット・ガーデン部門

| | | |
|----------|------|----------------------|
| 国土交通大臣賞 | 1点以内 | 副賞100万円以内（工事に対する助成金） |
| コミュニティ大賞 | 9点程度 | 副賞100万円以内（工事に対する助成金） |

■審査委員

| | | |
|-----|--------|-------------------------|
| 委員長 | 進士 五十八 | 福井県立大学 学長 / 東京農業大学 名誉教授 |
| 委員 | 金子 忠一 | 東京農業大学 教授 |
| | 榎 真一 | 国土交通省 都市局長 |
| | 鈴木 裕一 | 株式会社産業経済新聞社 上席執行役員 |
| | 永山 妙子 | マネジメントコンサルタント |
| | 村上 暁信 | 筑波大学 システム情報系 教授 |
| | 稲垣 精二 | 第一生命保険株式会社 代表取締役社長 |
| | 小野 文夫 | 一般財団法人第一生命財団 常務理事 |
| | 榎野 良明 | 公益財団法人都市緑化機構 専務理事 |

■スケジュール

募集期間 2020年4月1日～6月30日 入選発表 2020年10月22日
 審査会 2020年9月17日

■主催等

主催：公益財団法人都市緑化機構，一般財団法人第一生命財団
 後援：国土交通省，環境省，全国知事会，全国市長会，全国町村会
 特別協賛：第一生命保険株式会社
 協力：一般社団法人建設広報協会，一般社団法人日本公園緑地協会，
 一般社団法人日本造園建設業協会，都市緑化基金等連絡協議会
 株式会社フジテレビジョン，株式会社産業経済新聞社，株式会社ニッポン放送